

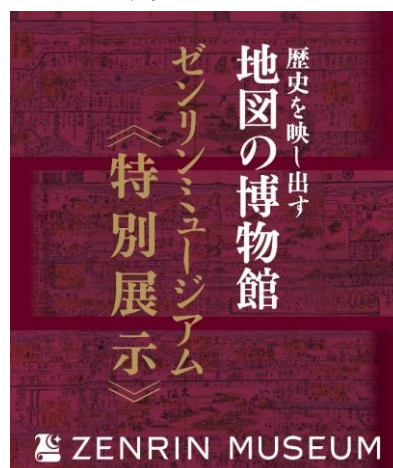
北九州発「歴史を映し出す地図の博物館」が東京で初開催 ゼンリンミュージアムが丸善・丸の内本店にて特別展示 会期:2026年9月16日(水)～2026年9月22日(火・祝)

ゼンリンミュージアム(福岡県北九州市、館長:佐藤渉)は、2026年9月16日(水)～2026年9月22日(火・祝)まで、丸善・丸の内本店4Fギャラリー(東京都千代田区)にて、当館初となる東京での特別展示を開催します。大航海時代の西洋製日本地図や伊能図、江戸時代の五街道に関する地図など計27点を展示し、歴史を映し出す地図の魅力をご紹介します。

■特別展示 開催概要

本展示では、当館の常設展示から厳選した古地図に加え、2026年5月16日～9月6日まで開催した企画展「街道～地図に刻まれた歴史の道しるべ～」の主要な展示品を含む計27点をご紹介します。大航海時代や江戸時代に作られたさまざまな地図を通じて、時代の記憶や人々の営みに触れ、地図が伝える歴史の魅力を感じていただけます。

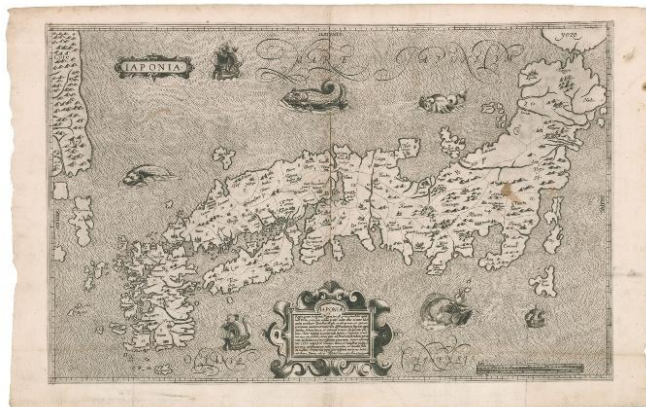
会期	2026年9月16日(水)～9月22日(火・祝)
会場	丸善・丸の内本店4Fギャラリー
営業時間	9:00～21:00(最終日は15:00閉場)
入場料	無料
展示点数	27点
展示品	西洋製日本地図、伊能図、街道地図など
ガイドツアー	毎日 14:00～14:30



■特別展示の見どころ

西洋製日本地図と伊能図を通して、時代ごとの「日本の見え方」をたどる

大航海時代の西洋製日本地図や伊能図、江戸時代の街道地図などを展示し、日本が時代ごとにどのように捉えられ、描かれてきたのかをご紹介します。地図表現の違いから、それぞれの時代の世界観を感じていただけます。



▲ブランクス/モレイラ「日本図」1617年



▲レーラント「日本帝国図」1715年

日本橋を起点に広がる五街道の歴史をたどる

日本橋を起点とする江戸時代の五街道に関する地図を展示します。これらの地図をより身近に感じられるのは、街道文化が息づく東京ならではの魅力です。



▲古文字屋市兵衛「大日本道中行程細見記大全」1795年(寛政7年)

■販売商品

丸善・丸の内本店4Fイベントスペースにて、ゼンリンミュージアム所蔵の古地図をモチーフにした公式グッズや展示品図録などを販売します。あわせて、ゼンリンが手掛ける雑貨ブランド「Map Design GALLERY」の地図をモチーフとしてデザインした商品も販売します。展示とともに、地図の魅力を身近にお楽しみいただけます。

●ゼンリンミュージアム

展示品図録 ¥2,750(税込)、厳選図録 ¥1,320(税込)



(左)【展示品図録】これまでに常設展示で紹介した地図 96 点を収録(90 ページフルカラー＋別冊)

(右)【厳選図録】収蔵品の中から厳選した地図 20 点を収録(28 ページフルカラー)

●レザーキーリング ¥2,970(税込)

ドンケル「東インド海図」の一部をあしらった日本製の牛革を使用したレザーキーリングです。色はライトベージュ、ダークブラウン、ダークレッドの3色展開。



●トートバッグ ¥3,850(税込)

オルテリウス/ティシエイラ「日本図」(1595年)の一部をプリントした、日常使いに便利なキャンバス素材のトートバッグです。色は生成り、ダークグレー、カーキの3色展開。



<参考資料>

■「ゼンリンミュージアム」について

北九州市に本社を置く地図会社ゼンリンが手がける展示施設で、2020年6月に「地図文化の継承と振興」を目的に開館しました。常設展では、「歴史を映し出す地図の紹介」をコンセプトに、西洋製・日本製の日本地図を中心とした約120点の地図や資料を展示。それぞれの地図が作られた時代背景や作り手の思いとともに、地図の新たな魅力を発信しています。2025年6月には、開館5周年に合わせて常設展示のリニューアルを実施しました。また、同年9月には、当館が所蔵する「實測輿地圖（伊能小図）」が重要文化財に指定されました。



所在地	福岡県北九州市小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州4F(受付)・14F
開館時間	10:00～17:00
休館日	月曜日(祝日の場合は翌平日)、館の指定する日
入館料	一般1,500円
公式HP	https://www.zenrin.co.jp/museum/